

第二四一回ペン川柳会

令和六年六月二十四日

お題 「音」

■ 三春(火酒)

ウオツカ

悪口と「ゴハンですよ」はよく聞こえ  
マスオさん寝言でうっかり本音吐く

■ 八木(明迷)

めいめい

イビキより寝言に注意午前様  
耳遠し朝ドラ字幕泣けもせず

■ 浜田(我々好)

ウイスキー

米寿の賀音信(たより)の絶えた友が増え  
オレ音痴?カラオケ以外で拍手ない

■ 松谷(零門)

れいもん

引くよりは札を寄こせが民の声  
オレ音痴なのにコーラス指揮者とは

■ 塚田(拿々)

だだ

妻嘆くいびき高いと部屋別に  
懐かしい弱音吐くなの父のゲキ

■ 大野(だし)

円安で外には行けず音をあげる  
昔聞くすさまじきもの雷さん

■ 安藤(晃二)

てるつぐ

音あげるな女傑頼もしG7  
宵山の古都を醸すやコンチキチン

■ 稲宮 (井波) いなみ

音もなく静心なく老いて散る  
これつゆか豪雨暴風それ逃げろ

■ 山縣 (安兵衛) やすべえ

今の音何の音じゃと耳澄まし  
覚めて聞き夢にとどろく雷鳴や

世話人 塚田 實 (拿々) だだ